

BLE プレゼンターモジュールの使い方

akita11 (akita@ifdl.jp)

0. 概要

コクヨのフィンガプレゼンター（黒曜石）の中の基板と入れ替えて、Bluetooth 接続を可能とするモジュールです。BluetoothLowEnergy(BLE)機能をもつ Windows8/10 PC と Mac で利用可能です。HID over GATT (HoG)プロファイルを使用しますので、BLE 機能をもつ Windows7 以前の PC や BLE 機能のない PC では使用できません。

オリジナル黒曜石より消費電流が小さく連続動作時間は 2 倍程度以上長くなり、20 時間程度動作可能です（動作中の消費電流の実測値からの見積もり）。

1. 組み立て

まず以下のものを用意します。

- ・ コクヨ・フィンガープレゼンター（黒曜石） <http://www.kokuyo-st.co.jp/stationery/fp/>
- ・ 精密ドライバ（+）



黒曜石の持ち手部分をはずし、本体のみを用意します。



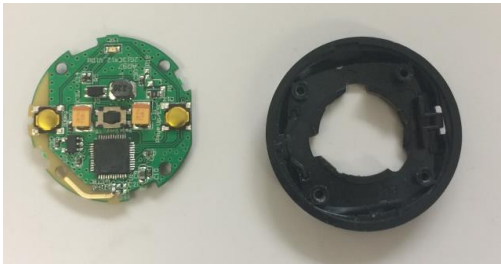
上部カバーと本体の隙間に爪を入れ、押し上げて上部カバーをはずします。



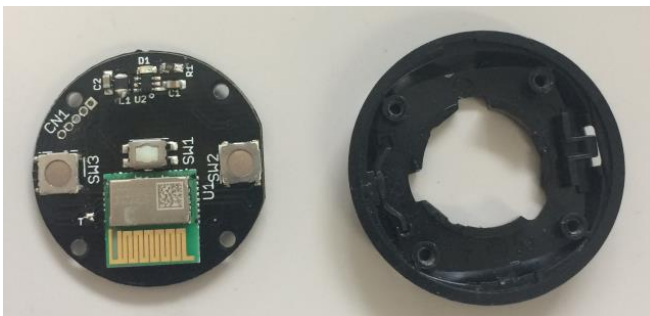
上部カバーをはずした状態



本体にある4か所のネジを精密ドライバではずします。



緑色の本体基板をはずし、大切に保存しておきます。



これを新しい基板に差し替え、分解したのと逆の手順で戻していきます。



本体筐体の電源スイッチ部品の位置と電源スイッチのノブの位置をあわせます。



新しい基板を本体筐体にはめます。電源スイッチがON/OFFできることを確認して下さい。



「NEXT」スイッチを、上部カバーの切り欠きをあわせてはめます。



そのまま本体にネジ穴の位置をあわせてはめます。上下が逆にならないように注意。上部カバーが本体から浮かないように注意。

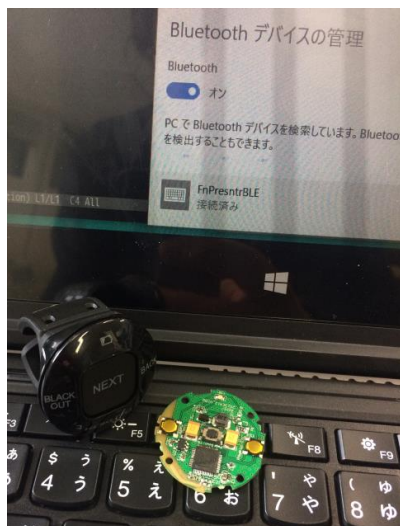


4 か所のネジをしめます。



上部カバーをはめて完成です。

2. PC との接続



本体にボタン電池と持ち手を、黒曜石と同じようにはめ、電源を ON にする緑 LED が 1 秒ごとに点滅します (Bluetooth 接続待ち状態)。その後、PC 側で Bluetooth の設定を開き、「FnPresenterBLE」を選んでペアリングします (緑 LED が素早く 3 回フラッシュします)。

プレゼンターとしての使い方は黒曜石と同じです。(ID ボタンは使いません) なお 30 分間ボタン操作をしない、または接続待ち状態が 2 分続くと電源が切れます。ID ボタンを押す

か再度電源を OFF にしてから ON にすると、再び動作します。

※本体の電源 ON 後、緑 LED が点滅（接続待ち）と素早い点滅（ペアリング完了）を繰り返す場合があります。その場合は PC からいったんデバイスのペアリングを解除（削除）し、再度ペアリングを行ってください。

3. その他の情報

ソースコード・設計データ一式は https://github.com/akita11/BLE_PresenPointer にありますので、必要であればお使いください。また使い方に関するお問い合わせは akita@ifdl.jp までお願いします。またロットによってはジャンパ線のパターン修正があるものがありますが、動作には支障はありません。

また黒曜石を分解するため、メーカー保証は無効となりますのでご了承ください。本製品について黒曜石のメーカーのкокヨへの問い合わせはご遠慮ください。

※消費電流と連続動作時間について

本品は Bluetooth Low Energy (BLE) の HOGP (HID over GATT profile) で動作します。BLE の仕様上、デバイスからは通信を行う時間間隔 (Connection Interval) の最小・最大値を指定でき、本品では 30ms と 60ms に設定しています。その結果、本品の消費電流はオリジナル黒曜石より小さく (0.5mA 程度)、連続動作時間は 2 倍程度長くなります (消費電流の実測値からの見積もり)。なおペアリング待機中 (緑 LED がゆっくり点滅) は消費電流が 10mA 程度と大きく、この状態が長く続くと連続動作時間が短くなるのでご注意ください。

本品は、「テクノアルタ」の活動の一環で開発されました。テクノアルタ (TechnoAlta) はテクノロジーによって日常をより面白くするガジェットや作品の開発に取り組むサークルです。エンジニアからデザイナーまで、色々なスキルを持ったメンバーがオンラインベースで集まり、横型でプロジェクトを進め、それぞれが「作りたいもの」を形にしていけるサークルです。



※“アルタ”とはサンスクリット語で「実利」や「富」の意味。世の中を「変えていく」という意味の「alternative」を掛け、世の中をテクノロジーで変えていきたいと考えています。

本品で使用している BLE モジュール (Cypress CYBLE-014008-00) の技術基準適合証明表示:

Model Name: EZ-BLE PSoC Module

Part Number: CYBLE-014008-00

Manufactured by Cypress Semiconductor.



203-JN0505